

11月5日(日) 竜門倶楽部第3回植樹会

竜門ダムで県内各地から 250 人が参加し、竜門倶楽部植樹会がありました。

この植樹会は、平成 15 年度に竜門ダム水源地域の住民・各種団体・自治体・有識者が共同で組織する「竜門ダム水源地域ビジョン策定委員会」で策定した「竜門ダム水源地域ビジョン」に基づき、平成 16 年度から実施されています。

地元有志で組織された竜門倶楽部（村上正八座長）と水源地域ビジョン推進実行委員会の共催による植樹は、竜門ダムの水源涵養と水質保全を目的に行われるものです。

今年度は、ヤマザクラ、モミジ、コナラ、ヤマボウシ、エゴの 5 種類 450 本の植樹を行い、家族や仲間と参加された皆さんは、それぞれにネームプレートを設置し、樹木の成長を願いました。



ネームプレートに記入する子どもたち



植樹する参加者

11月10日(金)「全国訪問おはなし隊」のキャラバンカーが花房小学校にやってきた!

本の「読み聞かせ」を全国各地で行っている「本とあそぼう全国訪問おはなし隊」（講談社主催）のキャラバンカーが、児童書をたくさん積んで花房小学校（福田哲朗校長）にやってきました。

校庭のキャラバンカーでは準備が整い「青空図書館」が開館し、子どもたちは思い思いに児童書を手に取り、ひと時の読書を楽しみました。

また、校舎内の多目的ホールでは、1年生から3年生を対象とした紙芝居と「読み聞かせ」があり、今回「読み聞かせ」をしてくれたのは、荒木、井後、藤本のTKUテレビ熊本の現役アナウンサー3人。豊かな表現力と身振り手振りを交えた熱演に子どもたちは大満足でした。

最後に、代表して中林彩衣さん（3年）が「とても面白かったです。ありがとうございました」とお礼の言葉を述べました。

今回のキャラバンカー来訪は、花房小学校で読み聞かせを行っているボランティアグループ・図夢図夢クラブ（中林真由美代表）



キャラバンカーから本を取り出して読む子どもたち

が、同校の丸山司書らと協力して実現しました。たまたま見かけた雑誌で、キャラバンカーの募集を知った中林代表が応募し、高倍率の中みごと当選したものです。

11月7日(火) 旭志村ふれあいセンターが平成18年度第45回 食品衛生・生活衛生・環境整備 功労者・優良施設熊本県表彰

旭志村ふれあいセンター（大木富晴センター長）が、食品衛生・生活衛生・環境整備功労者・優良施設熊本県表彰で、食品衛生最優良施設に選ばれました。

この賞は多年にわたり衛生状態がきわめて優秀で、他の施設の模範となる施設に贈られるものです。

県内では、旭志村ふれあいセンターの他に 11 施設が選ばれました。同センターの、今後益々の活躍が期待されます。



記念の盾を手にする大木センター長

11月11日(土) 旭志交通安全母の会ミニバレー大会

旭志体育館で旭志交通安全母の会ミニバレー大会があり、22 チーム、138 人が参加し熱戦を繰り広げました。

試合は、日頃からミニバレーを行っている参加者もそうでない参加者も真剣に、そして時には珍プレーなども交えながら、終始和やかなムードで行われました。

また、旭志交通安全母の会では、この他にも年 3 回の道路清掃や交通安全を啓発するキャンペーンなど、年間を通して地域の交通事故の撲滅を目指しボランティアでの活動を行っています。

大会の順位は次のとおりです。
優勝 伊萩 A、2 位 伊萩 B、3 位 伊萩 B、3 位 川上



旭志体育館であったミニバレー大会

農業生産法人「コッコファーム」が高年齢者雇用開発コンテストで優秀賞を受賞

菊池市下河原で農産物およびその加工品の生産・販売をしている、農業生産法人「コッコファーム（松岡義博社長）」が、平成 18 年度高年齢者雇用開発コンテストで厚生労働大臣表彰（優秀賞）を受賞しました。

これまで、同法人が高年齢者の雇用に積極的に取り組んできたことと、その人たちが生き生き元気に活動していることなどが評価されたものです。

表彰式は 10 月に東京都で行われ、松岡社長は「これからも積極的に団塊の世代の中からの雇用に取り組んでいきたいと思っております」と話されました。

同法人の従業員数は 115 人（平成 18 年 12 月現在）で、そのうち 34.8%にあたる 40 人が 55 歳以上です。今後、益々の活躍が期待されます。



農園で作業をする高齢者

10月29日(日) 第8回 荒木信吾杯空手道選手権大会

菊池市総合体育館で、県内各地から総勢 600 人あまりが参加して、組手・形競技の熱い戦いが繰り広げられました。菊池市から参加した拓魂塾、空専塾一道場、烈士館の成績結果は次のとおりです。（敬称略）

●拓魂塾▼小学 1・2 年男子組手 敢闘賞 入江大地▼小学 3・4 年男子形 3 位 益崎 誠、敢闘賞 小笠原真史▼同組手 敢闘賞 城栄太郎▼

同女子形 敢闘賞 田代麻依▼同組手 2 位 角田祐里子、敢闘賞 田代麻依▼小学 5・6 年男子形 優勝 岩永直也、敢闘賞 谷 祐磨、岩永祐貴、益崎 豊▼同組手 3 位 益崎 豊、敢闘賞 角田耕一▼同女子形 優勝 田代真麻▼同組手 3 位 田代真麻▼中学男子形 優勝 田代 峻、2 位 田代大周、3 位 中野翔太、敢闘賞 田代幸太郎、高木勇伸、中野瑞紀、中島弘樹▼中学 1 年男子組手 3 位 中野瑞紀▼中学 2・3 年男子組手 優勝 田代 峻、2 位 中野翔太、3 位 田代幸太郎、田代大周▼中学女子形 優勝 赤木 希▼中学 1 年女子組手 優勝 松本めぐみ

●空専塾一道場▼小学 1・2 年女子形 2 位 吉安茉莉彩▼同組手 2 位 吉安茉莉彩▼小学 3・4 年男子形 優勝 境 流星▼同組手 2 位 境 流星▼小学 5・6 年女子形 2 位 境 星空▼中学 2・3 年女子組手 優勝 吉安珠貴
●烈士館▼小学 1・2 年男子形 優勝 上野翔暉、3 位 柗原悠聖▼同組手 2 位 上野翔暉▼小学 3・4 年男子形 敢闘賞 岩崎匠真▼同女子形 2 位 松谷海里▼同組手 優勝 上野美玲▼一般形 優勝 グリゴロスキー・グリゴ▼同組手 3 位 グリゴロスキー・グリゴ



大会に参加した子どもたち

「菊池市海外研修生の会」事業実施報告

菊池市海外研修生の会は、菊池市における国際交流の草の根的な役割を担っている団体です。

この会では、韓国のソウル外国語アカデミーと相互交流を行っており、派遣事業・招待事業共にホームステイを行い、民間レベルでの交流が実現しています。

今年は派遣事業として、10 月 26 日（木）から 30 日（月）まで、菊池市内で公募した 3 人を韓国へ派遣し、歴史、文化、自然などを学んで来ました。

また招待事業として、11 月 2 日（木）から 5 日（日）まで、アカデミーから崔 乗喜（チェ・スンヒ）さん、金 瀬善（キム・ヒソン）さんの 2 人を本市へ招き、ホームステイによる日本の生活体験をしました。期間中は、菊池溪谷や阿蘇といった自然の見学や日本の文化体験、歴史について学び、2 日夜には、菊池市の文化祭にも参加しました。

この交流も今年で 22 年目となり、菊池市海外研修生の会とソウル外国語アカデミーの友好がさらに深まり、非常に有意義な事業になりました。次回は、派遣団員のレポート報告を紹介する予定です。



左からホストファミリーの東曜子さん、依田美由貴さんと海外研修生の金さん、崔さん



着物を着て山鹿を訪れた 2 人